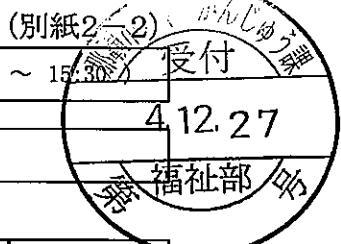


すずらん
(R2分)



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年2月19日 (15:00 ~ 15:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 7名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	18 人	3 人	0 人	11 人

前回の改善計画

- ・周知がより良くなるよう改善点を考える。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ケアカルテの導入によって伝言板を活用しての伝達、周知は図られている。
- ・新規利用者の情報は、介護支援専門員が早めに発信することで、看護・介護スタッフが新規利用者を把握することができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	19	1		13 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	16	3		13 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができるですか?	3	14	4		13 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	14	4		13 人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・スタッフ間で新規利用者の情報共有できている。
- ・慣れない時期に声掛けを行っている。
- ・送迎時になるべく顔を合わせて声掛けをおこなっている。
- ・情報が早くなり、確認できるようになった。
- ・笑顔が絶えない環境を心掛け、実践している。
- ・業務を円滑に進めることで余裕のある時間帯を確保して利用者に関わるようにしている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者を介助する時の声掛けができていない。
- ・業務に追われ利用者のニーズに答えられない時があった。
- ・新規利用者の自宅の確認ができておらず、送迎担当時に他スタッフに聞くことがあった。
- ・スタッフ各々の認知度、行動にバラつきがあった。
- ・業務に追われりようしゃへの声掛けや配慮不足によって、利用者が孤立することがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・業務優先ではなく、ゆとりを持って利用者に接する。
- ①業務の改善点、見直しを行う。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月19日（15:00～15:30）
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	レ7人	4人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能での利用者との関わりを全職員に理解して貰えるよう勉強会を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅生活が継続出来るよう支援するためには、家族支援も必要だとスタッフは理解できた。(急なサービスの変更、受け入れ等)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	0	4	レ7		11人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	レ8	6		11人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	レ6	5		11人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	2	レ5	4		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例ミーティングで必要な情報の共有や疑問点等を話し合っている。 ・利用者との会話、対話を心掛けている。 ・ミーティングで取り上げられた意見や問題点に全スタッフで取り組んでいる。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の目標や当面の目標が明確化されていない。ケアプランやフェイスシートに「～したい」と本人の希望があるが、それが目標なのか確認できていない。 ・忙しさで忘れてしまい、情報を共有しても十分に実行出来ない時もある。 ・本人の認知度、理解度のレベルが解らず表情や話す内容では判断できない時があるので注意深く接す。 ・忙しさを理由にやるべき事を簡単にしてしまう事があった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランやフェイスシートにある本人の「～したい」ことを確認、理解して支援に繋げる。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月19日 (15:00 ~ 15:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	7名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	レ7人	4人	0人	11人

前回の改善計画	・利用者の声や気持ちの情報が、確実に共有できるよう全職員でいろいろな方法を提案、実践する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・定例会やケアカルテを活用して利用者の情報や声や気持ちを発信して、支援方法を提案できたが実践できないこともあった。。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	4	7	0	11人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	2	レ9	0		11人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか？	1	2	レ7		11人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	レ9	0		11人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか？	1	4	レ6		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・体調面等、確認を行い、家族と連携し早めに対応している。 ・本人の状態に合わせた食事や入浴、排せつ等の介護はできている。 ・本人の変化はスタッフ間で声掛け、口頭で観察し、偏った判断にならないよう、意見を交わしあっている。 ・トイレ案内の際、車椅子移動の方でも、歩行可能な方は少しでも歩行移動できるよう意識し支援している。 ・小規模な利用状況なので、看護、介護の連携がとれている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・介護スタッフからの情報や質問が少ない。 ・連絡事項が忘れがち、時々「聞いていない」と聞かれる。 ・業務優先にしてしまい、利用者本位のサービスが提供できない時がある。 ・記録記載忘れたことで、情報共有が遅れることもある。 ・積極的に情報を行ってないために本人の生活歴等の把握ができていなかった。 ・業務が忙しい時、記録を後回しにしてしまうことがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・本人に関しての「気づき」は、確実に記録に残す。 ・記録の細目のチェック体制づくり。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月19日 (15:00 ~ 15:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	7名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	レ5人	2人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会を介して運営推進会議への参加を依頼する。 ・地域資源について学ぶ。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍、地域へ出ることなく資源の活用もできていない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3	3	レ5		11人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2	2	レ6	1	11人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	4	レ7		11人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	2	4	レ5	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭でどう過ごしているのかは送迎時に家族に聞いている。 ・月々の行事を何とか行っている。 ・連絡帳や送迎時に関わりはもてている。 ・必要時は電話で話すことができる。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍、地域との関わりはほぼありません。 ・コロナ禍も要因ではあるが、簡素化になっている。 ・関心の無さ、何かをしてみようとする思いが少ない。 ・コロナ禍で人と人との繋がりがなかった。 ・地域での資源、民生委員について理解できておらず情報も入らない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での地域資源の活用について学ぶ。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月19日（15:00～15:30）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	7名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0	レ5人	4	2	11人

前回の改善計画
・事業所と地域とで、本人にどのような支援できるのかを考える。
前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナ禍、買い物や外出支援等、地域へ出ることができなかつた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	0	レ8	1	11人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	レ9	0	0	11人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	1	レ10	0	0	11人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	レ7	2	0	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の生活環境、本人のニーズに応じて対応している。 ・急なサービス利用や変更に対して、家族のニーズに柔軟に対応している。 ・通い、訪問、宿泊は家族の要望に答えている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍、地域へ出ることがないため地域資源の活用ができない。 ・コロナ禍、地域との関わりを持つことが難しい。 ・こちらの思いを伝えたいがあまり傾聴することを忘れている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・コロナ禍において、どのような地域資源を使って支援できるかを考える。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月19日 (15:00 ~ 15:30)
6. 連携・協働	メンバー	7名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	3 人	レ2 人	6 人	11 人

前回の改善計画	事業所は積極的に地域ケア会議やサロン開催に向けて取り組む。(いつ・どこで・どのような内容で・対象者は等)
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍、地域ケア会議やサロンの開催は出来ていない。(センター全館入館禁止のため)

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1	2	レ5	3	11 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	0	5	レ5	11 人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	1	0	3	レ7	11 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	0	3	レ7	11 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・サービス担当者会議や実態調査等必要なサービス機関との会議には参加している。 ・管理者、介護支援専門員、看護師、介護副主任等が参加している。 ・訪問歯科、看護、診療、福祉貸与サービス事業所とは連携をとっていた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍でセンターの立ち入り禁止等で事業所での外部との関わりがない。 ・業務が煩雑なため、一般職はあまり参加できていない。 ・夜勤入りや明けで、会議やイベント等に参加できていない。 ・コロナ禍、部外者の出入りができないため、地域住民が訪れることがない。 ・コロナ禍、活動、イベントの自粛のため地域住民との関わりがなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・コロナ禍において、どのように連携となるかを考える、実行する。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月19日（15:00～15:30）
7. 運営	メンバー	7名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	4人	3人	4人	11人

前回の改善計画

- ・地域行事の年間予定の把握。（自治会や通り会への確認）
- ・参加職員の検討（できるだけ複数の職員が参加できる体制作り）

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・コロナ禍、イベントの自粛や地域行事の中止により実施できなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2	1	レ7	1	11人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	レ4	2	3	11人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	0	レ7	3	11人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	0	4	レ6	11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・家族からの相談対応は速やかに対応出来ている。
- ・スタッフとして意見は言えている。
- ・利用者家族からの意見は連絡帳に記載されている事が多く、情報を共有し対応している。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域とどう関わるか分からず、地域との関わりはほぼない。
- ・コロナ禍、地域との接点が薄い、情報が入ってこない。
- ・外部との関わりを出来る角度があるはずだが、難しいと済ませている。
- ・コロナ禍、外部へ赴けない。
- ・職員として意見を言ったり、利用者、家族の意見を伝えている。
- ・コロナ禍、活動に制限がかかっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・コロナ禍において、利用者、家族、地域の方からの意見や苦情を運営に反映するかを考え、実行する。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月19日（15:00～15:30）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	1	レ6人	4人	11人

前回の改善計画	・内部研修は全職員参加でしたが、外部研修はマンパワー不足で一部職員のみの参加となっている。キャリアパスに沿っての研修会参加計画を作成、実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・年間研修計画を作成したがコロナ禍、複数の研修が中止や延期になった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	レ9	1	0	11人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	レ8	2	0	11人
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	4	レ7	11人
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	0	レ7	3	1	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・キャリアアップのファイリングを準備できた。 ・与えられた研修へは参加できている。スキルアップしていると思う。 ・対象者がいないために、持っている資格が活かされていない。(喀痰吸引) ・勤務で組んでもらった研修は年1～2回参加している。 ・資格取得のための勤務調整を行い参加できている。 ・研修参加後、現場でできるかを考え実践した。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・研修後の資料、報告書は常にまとめる習慣をつける。 ・研修に対する意欲が足りなかったため、どういった研修があるのか把握できなかつた。 ・コロナ禍、研修ができなくなつており参加が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・コロナ禍、外部研修が殆どない。リモートでの研修参加の検討、実施。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年2月19日 (15:00 ~ 15:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	7名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	0	レ9人	1人	11人

前回の改善計画	・「身体抑制廃止」、「虐待防止」、「成年後見人制度について」の勉強会開催の実施。(法人教育委員会へ協力依頼)
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ禍、外部講師の依頼ができず勉強会を実施出来なかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	2	レ9	0	0	11人
②	虐待は行われていない	レ9	2	0	0	11人
③	プライバシーが守られている	4	レ7	0	0	11人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	1	レ5	3	11人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	レ8	0	0	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・必要以上の拘束は行っていない。 ・虐待は行っていない。 ・プライバシーの保護、個人情報の管理。 ・利用者的人権、個性を尊重したケアを行う。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・「成年後見制度」について詳しくない。 ・「成年後見制度」の勉強会に参加出来ていない。 ・「成年後見制度」を必要としている利用者がいない、活用出来ていない。 ・利用者に対して、慣れ合いな行動、言動が見られた。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・「身体拘束」「虐待防止」等の各種研修会への派遣、勉強会の実施。